

## 令和元年度事業報告

令和元年度上期における北海道の観光入込客数は、胆振東部地震の反転好況や4月から5月にかけての10連休、ラグビーワールドカップの開催効果等による堅調なインバウンド需要等が要因となり、前年同期比102.5%の3,655万人となった。

### (1) 令和元年度上期苫小牧市の入込客数

(単位：千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	前年 上半期計	前年比
入込総数	168.3	225.8	204.9	222.6	329.7	220.8	1,372.1	1,184.7	115.8%
内日帰客	158.1	213.9	194.3	207.5	308.9	207.4	1,290.1	1,115.2	115.6%
内宿泊客	10.2	11.9	10.6	15.1	20.8	13.4	82.0	69.5	118.0%

北海道経済部観光局調

※入込客数1,372,100人(道外客447,300人(32%)、道内客924,800人(68%))

### (2) 令和元年度主な施設の利用状況

#### ア 海の駅ぷらっとみなと市場 利用客数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
21,834	25,413	26,759	36,011	34,246	28,004	172,267
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計
29,647	25,716	75,992	19,146	19,475	24,834	194,810

※ 合計367,077人(前年同期355,056人(103%))

ぷらっとみなと市場調

#### イ 道の駅ウトナイ湖 利用客数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
82,943	103,509	76,560	79,194	99,848	77,253	519,307
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計
75,128	55,932	31,715	32,705	28,509	33,924	257,913

※ 合計777,220人(前年同期736,646人(105%))

株植苗・美沢プロジェクト調

### (3) 苫小牧市からの受託事業・指定管理事業

#### ア 観光案内所 利用状況

観光やビジネス等で本市を訪れる方々に、観光施設や飲食店、宿泊施設、特産品等の案内、東胆振を始めとする各地域の情報提供を行い、本市域への誘客と利用者の利便性向上に努めた。

(ア) 利用件数	17,278件	(前年度比87%)
(イ) 照会内容	1 飲食・特産品	(44%)
	2 交通アクセス	(18%)
	3 観光スポット	(9%)
	4 イベント・大会関係	(5%)
	5 宿泊・温浴施設	(4%)
	6 その他	(20%)
(ウ) 地域別利用	1 道 外	(26%)
	2 市 内	(50%)
	3 その他道内	(16%)
	4 札幌圏	(6%)
	5 海外	(2%)
(エ) ホームページアクセス数	126,770件	

#### イ 苫小牧市モーラップ樽前荘 運営状況

支笏洞爺国立公園内に位置する休憩・交歓施設として、利用者への情報提供、ニーズの把握に努める等、利便性を考慮した施設の管理・運営に努めた他、支笏湖・苫小牧市域及び道内観光の案内、宣伝を行った。

・利用件数 1,253件(前年度比102%)

#### ウ ふるさと納税返礼品管理運営業務

#### エ 観光客誘客促進事業

### (4) 観光振興推進事業

様々なイベントを通じ本市の魅力ある素材や資源を内外に発信し、本市の観光振興、誘客に繋げることを目的に、各機関と連携を図りながら事業を行った。

#### ア 「2019 たるまえサンフェスティバル」の開催

- ・9月14日(土)・15日(日)
- ・アルテンまきばの広場
- ・来場者数31,000人(前年31,000人)

- イ 「第46回緑ヶ丘公園まつり」の開催
  - ・市内イベントの幕開け 桜の開花を楽しむ
  - ・5月11日(土)
  - ・来場者数 4,700人(前年4,700人)
  
- ウ 「港まつり・スケートまつり」への参画
  - ・出店事業
  - ・ハスカップレディ募集事業
  - ・花火&夜景ツアー催行
  
- エ レンタサイクル事業の実施
  - ・貸自転車5台で運用 4/1~11/30
  - ・レンタサイクル利用件数547件(前年度比104%)
  
- オ 「ハナショウブ園」の観光振興
  - ・錦大沼ハナショウブフェスタへの参画 7/21
  - ・緑ヶ丘公園まつり、たるまえサンフェスティバルでの募金活動
  
- カ 「ホッキの街 苫小牧」各種PR事業
  - ・カレーアイランド北海道スタンプラリーの実施(ホッキカレー)
  - ・北海道カレーサミットでのホッキカレーPR(鷹栖町) 9/7
  - ・苫小牧漁港ホッキまつりへの参画 10/20
  
- キ 各種大会・実行委員会等への参画
  - ・ふゆとぴあフェア in 苫小牧、全国高校選抜アイスホッケー大会等

## (5) 宣伝誘致推進事業

苫小牧らしい地域資源や豊富な食の魅力等について情報収集を行い、迅速な観光情報の配信を行った。また、アニメツーリズムや産業観光ツール等を活用し、本市への滞在時間の延長を図ると共に、観光プロモーション及びセールスを実施し誘客とPRに努めた。

### ア 観光客誘客促進事業

- (ア) 道外客誘客促進事業 (公社)北海道観光振興機構の教育旅行プロモーションに参加 中京圏、関西圏 (12/11~12/13)

(イ) とまこまい港まつり花火&夜景ツアーの実施 (8/2)

(ウ) 外国人観光客受入セミナー (1/14)

イ アニメを活用した誘客事業

(ア) 僕だけがいない街P Jの推進

- ・ロケ地巡りスタンプラリーの開催 10/11~1/19 参加者 216人
- ・コラボカフェの開催 10/26~11/10
- ・コラボグッズの販売

(イ) 機動警察パトレイバー

- ・コラボグッズの販売
- ・原作者トークショーの開催 8/4

ウ 観光PR等の実施

本市PR及び特産品の販売

- ・5/4 ゆるたべライブ in 小樽
- ・5/12 ノーザンホースパークマラソン
- ・6/22 アックマ・コアックマ&運がっば合同パーティ
- ・7/21 錦大沼花しょうぶフェスタ
- ・10/18 東京とまこまい会
- ・10/19 イオン品川店にて観光キャンペーン
- ・10/19~20 彦根ご当地キャラフェスティバル
- ・1/23~24 ふゆとぴあフェア in 苫小牧

エ 関係都市間交流

- ・宮古市産業まつり 10/5~6
- ・日光そばまつり 11/16~17
- ・八戸市連携会議

オ スポーツ・コンベンション(合宿・大会等)誘致推進

- ・首都圏 スポーツ団体等へ合宿等セールス 2/12~14
- ・歓迎事業の実施

カ 観光大使によるPRの推進

- ・観光名刺の配付(観光大使48人)

キ 観光宣伝事業の強化

- ・TV番組・ラジオ番組・雑誌社等への出演、イベント、特産品、観光施設等の取材協力
- ・ホームページ、SNSの活用

ク クルーズ船の誘致・歓迎

- ・7/10 にっぽん丸寄港歓迎事業
- ・9/26 〃

ケ ファクトリーツーリズムの推進

- ・産業観光ガイドの活用
- ・工場夜景見学ツアーの催行

(6) 組織の機能充実と基盤強化の推進

ア 観光案内所事業の拡充

- ・物産品の販売及びPR
- ・本市及び近郊の情報提供による利便性の向上

イ 財務体質の強化

- ・本市公式キャラクター「とまチョップ」グッズの製作、販売
- ・ふるさと納税返礼品事業
- ・PB商品の開発・販売
- ・特産品及びとまチョップのPRを兼ねた物産出店 ご当地キャラ博 in 彦根、等 イベント・大会に出店

ウ その他

(ア) 各種後援事業

- ・第37回とまこまいマラソン（苫小牧市体育協会主催）
- ・ノーザンホースパークマラソン 外

(イ) 観光振興に関する要望

- ・観光振興に関する要望書の提出

(ウ) 各関係機関等との会合

- ・みなとオアシス運営協議会
- ・北海道新幹線×nittan 地域戦略会議 外

(エ) 各関係機関等との連携事業

- ・北海道 東胆振観光素材検証ツアー
- ・北海道 北海道MICE推進会議
- ・北海道観光振興機構 教育旅行商談会
- ・北海道中央南部交流会（千歳観光連盟） DMO連携事業
- ・北海道ご当地カレーエリアネットワーク スタンプラリー

エ 会員の状況

・会員の入退会数	
30年度退会者数	19
30年度入会者数	7
30年度末会員数	316
元年度退会者数	19
元年度入会者数	7
元年度末会員数	304

オ 組織の状況

(ア) 役員

・会長	1名
・副会長	3名
・業務執行理事	1名
・理事	24名
・監事	2名

(イ) 事務局

・事務局長	1名
・事務局次長	1名
・事務局員	1名